

俳優・真坂さん(由利本荘市出身)ら講師

演劇 抑揚、表現力豊かに

由利本荘市出身の俳優真坂雅さん(33)と、演出家で脚本家の寺戸隆之さん(47)―香川県出身―を講師に招いた特別講座「夢授業」が、秋田市広面の第一学院高校秋田キャンパスで行われた。1、2年生8人が、ワークショップなどを通じて演劇の魅力や関わる仕事の内容などについて理解を深めた。



表現力豊かに台本を読み上げる真坂さん(右)と生徒

秋田市 第一学院高で「夢授業」

講師2人が幼少期から現在までの歩みなどを紹介。真坂さんは「楽しいのは、一緒に演技している人が、自分の想像を超える演技をした時。心が盛り上がる瞬間に出会ったために、人と出会って心を交わしている」と語った。生徒と講師は一言で自己紹介するワークショップで交流した。

生徒5人と真坂さんの6人が3組のペアに分かれ、「宇宙人が男の子の部屋にやってくる」という設定の台本の読み上げに挑戦。声に抑揚をつけて表現力豊かに演技した。寺戸さんは講評で「ナレーションとせりふの使い分けがよかった」などと話した。質疑応答では、生徒からの「熱血系を演じるのが苦手。どうしたらいいか」という質問に、



台本の読み方を説明する寺戸さん

問に、真坂さんが「心が追いつかなくても、声の大きさや体の動きで熱量を出せる」とアドバイス。寺戸さんは「それぞれに適した役をやるのが一番ではある。ただ自分に向いていなくてもチャレンジするのはすてきなこと」と背中を押した。

生徒たちは講師の言葉にうなずきながら耳を傾け、時折笑いも起きるなど終始和やかに

な雰囲気が進んだ。企画に携わった2年の吉田結さんは「演劇サークルに所属しているが、今年春に結成したばかりで部員が少ない。多くの人と関わって演技できたのが楽しかった」と目を輝かせた。夢授業は、社会で活躍する人に学び進路選択の参考にしてもらおうと、年に1、2回実施。今回は9月28日に開かれた。(河村真緒)